

第6回 Distal Bypass Workshop

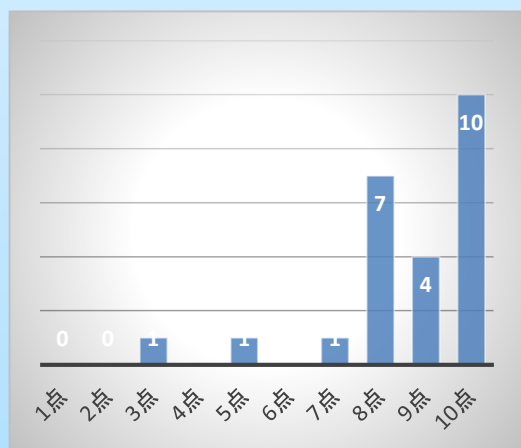
2019年6月29,30日

アンケート結果

第1日目

(グラフの点数は10点満点、全く満足出来ない場合1点)

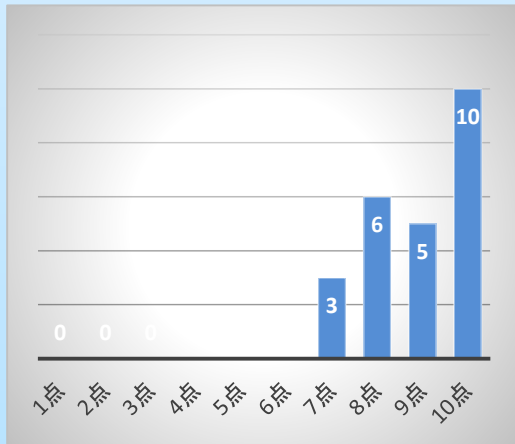
1-①ランチョンセミナーについて



平均 8.5点

- 人工血管につき包括的に学べた。ミラーカフの実際の画像が見られた。
- 人工血管の特性、吻合のコツなどが学べて良かった。
- なじみのない手技を学ぶことができた。
- わかりやすい内容でとても聞きやすかった。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。
- 導入として丁度いい内容だった。
- 勉強になった。
- あまりおいしくはなかった。

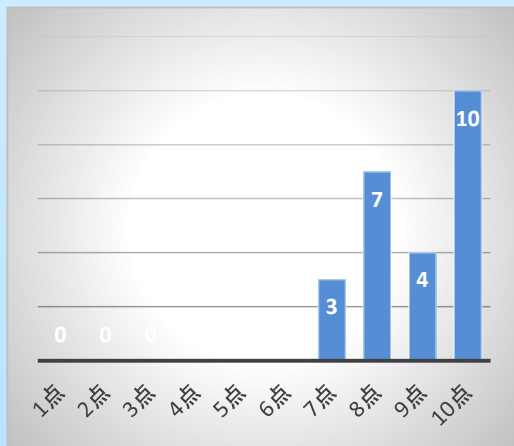
1-②Distal Bypassの為の血管アプローチについて



平均 8.9点

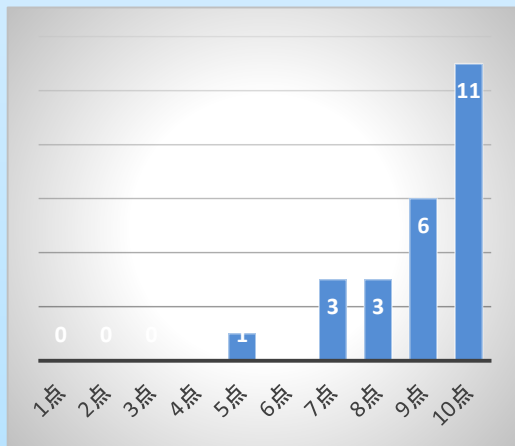
- 特に腓骨動脈へのアプローチは経験もなく、骨を離断など、「重要血管へのアプローチ」の本のような手術を見られた。このようなまれな症例をもう少しゆっくり見たかった。
- 下腿の解剖や足背動脈のコントロール法の実際を学べた。
- 解剖学的にも疑問な点が多い分野でしたが、詳細に説明して頂き、わかりやすかった。
- 他院との比較ができたので良かった。
- 動画が多くみられてよかった。
- きれいな動画が見れた。
- 非常に分かりやすく解説していただいたので、よく分かった。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。
- 非常にわかりやすかった。
- もう少し具体的なメルクマールやコツなどを解説してほしかった。
- 手術画像(動画)がもっとあるとより理解が深まったと思う。

1-③ 「Bypass戦略の立て方と血管吻合」 について



- バイパスはインフローやランオフなど吻合テクニックのみならず事前の血流評価による吻合部決定も重要であることを改めて理解できた。もちろん吻合方法についても各施設の違い、工夫を聞くことができたことも良かった。
- ミラーカフのやり方を教えてもらえて良かった。
- 東大の先生方がされている2点5点指示縫合に知ることができた。
- 3点支持、5点支持等、血管吻合法に関して多くのことが学べた。
- 一つ吻合法と言っても、様々な方法があることが分かり勉強になった。
- 他院との比較ができたので良かった。
- あまりDistal Bypassの経験が無かったため勉強になった。
- 実践的で大変参考になった。
- 非常に分かりやすく解説していただいたので、よく分かりました。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。

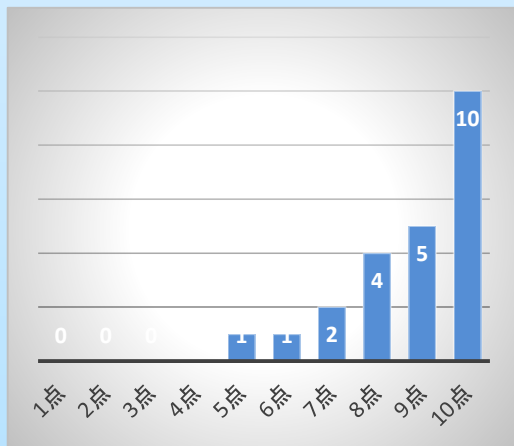
1-④ 「Distal Bypassのコツと落とし穴」 について



平均 8.9点

- 今でも覚えているのは、静脈グラフトを翻転させてはいけないというポイント。経験豊富な先生方のコツは勉強になった。そのようなコツのようなものを、他の経験のある先生方の意見や議論してもらうのも勉強になると思う。
- グラフト採取や弁カッターにおける注意点や、吻合時の注意点など得ることが多かった。
- バルブカッターの使い方が勉強できた。
- 今後も発展して続けていってほしい内容だった。
- あまり知らない内容であったので新鮮だった。
- 詳細な情報を提示して頂き、大変勉強になった。
- 非常に分かりやすく解説していただいたので、よく分かった。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。
- 勉強になった。

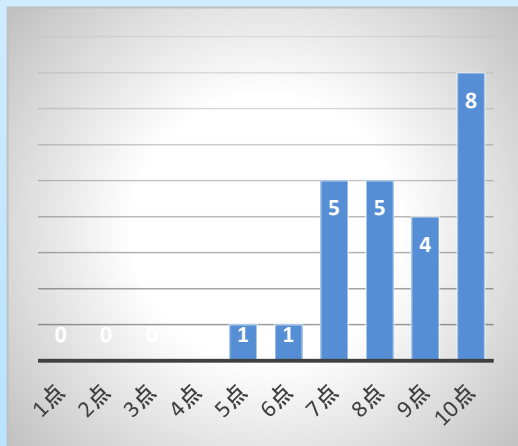
1-⑤ 「Distal bypassの術後評価とRevision」 について



平均 8.8点

- DB後のフォローや再介入について改めて考えさせられた。DBへの外科的介入やEVT症例などあまり経験なかったので情報が得られてよかった。
- DCBの今後の位置付けが気になるが、手術でのrevisionも有効な手段だと思った。
- 各施設での薬物療法の具体的な選択がわかり良かった。
- 今後の臨床において大いに役立つ情報がえられた。
- 今後も不可欠な内容と思う。
- 非常に分かりやすく解説していただいたので、よく分かりました。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。
- 非常に勉強になった。
- すいません。チョコちゃんしか内容が思い出せません。。。

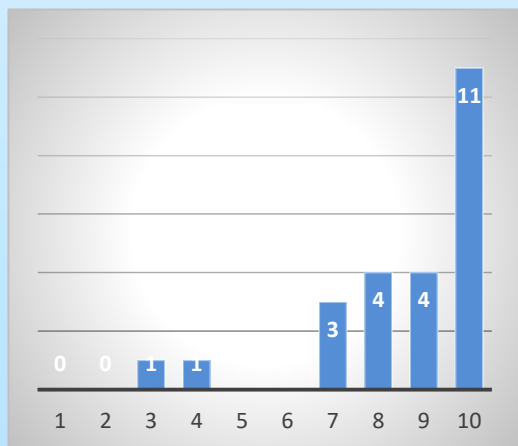
1-⑥ 「Distal bypassの術後薬物療法」 について



平均 8.4点

- 抗凝固療法など参考になった。
- いろいろな病院の情報が聞けて良かった。
- 改めて再確認することができた。
- 各施設ごとの一覧表があってわかりやすく理解しやすかった。
- 非常にわかりやすく解説していただいたので、よく分かりました。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。
- 薬物治療のまとめがあって良いと思うが、折角なので資料一覧に載せて頂きたかった。
- 日常疑問に思う、Distal bypass後のDAPTの適応や、投与期間、ワーファリン、DOACなどの有用性などについてのDiscussionがあればよかったと思う。
- テキスト以上の新鮮さは少なかった。

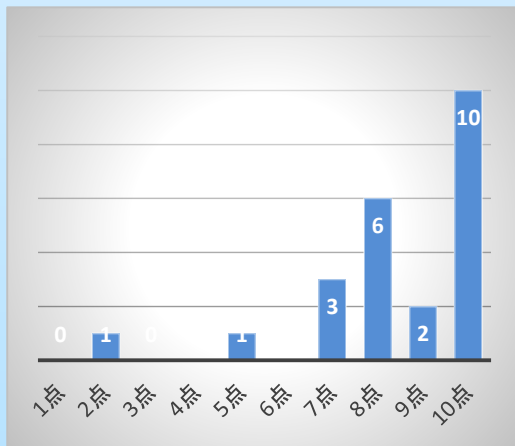
1-⑦ 「Off JT」 について



平均 8.3点

- マニアックな内容だったが、科学的な考察にさすが東大という印象だった。
- 本などで内容を見てはいたが、実際他の先生方がどのようにしているか分かった。
- 翌日の説明、縫合の評価法がわかった。
- 楽しく行えた。手軽に手に入るアイテムであるため自施設でも行えそう。
- 自施設に持ち帰れるような参考になるキットだった。
- 有意義な時間がすごせた。
- 勉強になった。

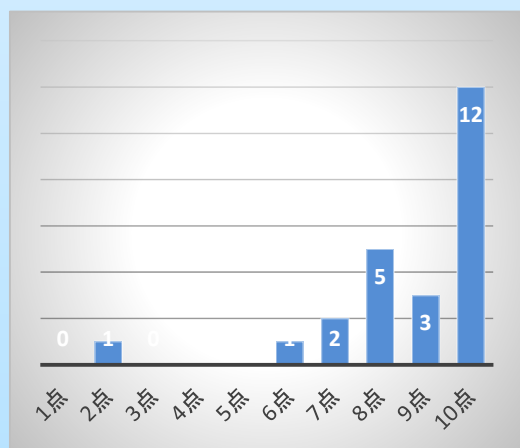
1-⑧ イブニングセミナーについて



平均 8.4点

- 弁カッターも日々進化していて勉強になった。In situのバイパスは見たことがないので手術の勉強をしたいと思います。
- 器具の使い方を学べたのでよかった。実際に触れることができたのでよかった。
- いろいろな意見を聞くことができてよかった。
- わかりやすい説明で、大変参考になった。
- わかりやすい内容だった。
- 記憶に残っていません。
- 長時間で注意力が散漫になっていました。

1-⑨ ケーススタディについて



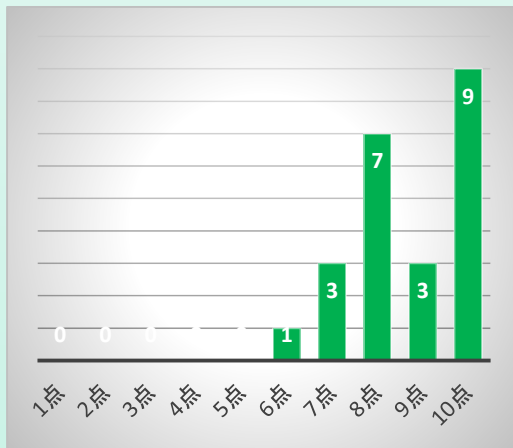
平均 8.7点

- 一つのグループの人数が多く、初対面、知識の差があり、もう少し議論の時間を取ってもよいと思う。1題をじっくり話し合う形式でもよいかもしれない。例えば、病歴までで止めて⇒議論⇒発表、検査画像まで見せて止めて⇒議論⇒発表などの方が、議論のゴールが明確で初対面の人とのDiscussionでは向いているかもしれない。
 - 結局グループとしての結論としてたどり着くところはほぼ一緒であり、個人の意見があまり反映されない状態だと意味がないと感じた。
- かなりマニアックな症例の話の聞いた。母指球を残すかどうかなど、他では聞けない意見を聞いた。
 - 難しい問題だった。
 - バリエティに富んだ症例選択で為になった。
 - とても良い時間で、二日目にも延長してやって欲しいように思った。
 - 血管外科治療の経験がまだ浅いが、似たようなケースは多いと思った。他院での治療の経験を学べて良かった。考えるので勉強にもなった。
 - 実臨床においても役立つ情報がたくさんあった。
 - 難渋症例についてのディスカッションなので様々な意見が聞けるのがよかった。
 - 色々な施設の先生の意見が聞けて非常に興味深かった。
 - 色々な先生方の意見を聞いたので、非常に勉強になった。
 - 他の施設の参加者の様々な意見が聞け、参考になった。
 - 他施設の考え方の違いも含めて学べて参考になった。
 - 色々な施設の意見を聞くことが可能であった。
 - いろいろな考え方があるのを知ることができた。

1-⑩ その他1日目に関してのご意見

- 自分の経験では、中枢吻合がCFAもしくはSFA近傍からとる手術が大半だったが、三井先生のスライドで、中枢吻合が膝窩からの症例も半数程度あったことが印象的だった。他施設や全国の統計などの情報が個人的には勉強になった。ケーススタディの際に重松先生に膝下膝窩動脈を中枢吻合にした際のグラフト経路はやったことがなく、イメージしづらかったが、簡単に作成できることなど教えていただいた。
- 総じてわかりやすい説明と内容で、今後distal bypassを広めるにあたり、希望の持てる内容だった。一方で、少なからず多くの問題を抱える症例は多く、一般的に手を出していない症例、これは控えた方が良い症例の見極めやDPC等で問題となりうることなどの、negativeな情報もあればさらに良いかと思われた。今後、basicだけでなくadvanceな内容も期待します。
- 夕食をとりながらのケーススタディは、他の参加者の治療アプローチを知る機会ができ、良い経験であった。全般的に幅広くdistal bypassの知識を得ることができ、とても有意義だった。
- 講義の際、指導医の先生方の実際の手技に関する動画を多く見て、参考にしてみたかった。
- 実践に即した内容でとても良かった。
- 手術ビデオが大変参考になった。
- 楽しく実習できた。
- やや過密でしたが、ワークショップに参加しているという感じでよいと思った。
- 実技の時間が短かったのが残念だった。（日程上、増やすのも困難であると思いますが）
- 講義の部屋が縦に長く、もう少し横に広い方が見やすいと思った。

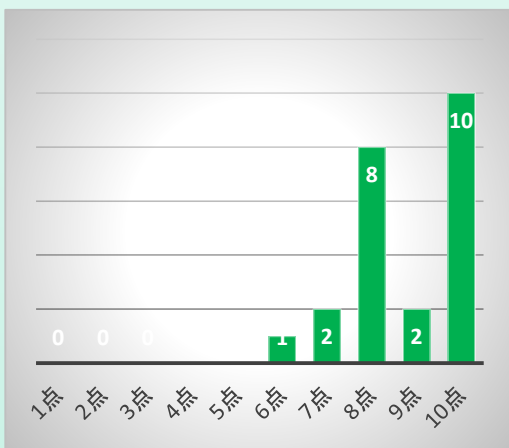
2-① Dry Lab実習について



平均 8.7点

- 宮田先生に東大式の吻合法、5点支持、縫合糸の位置から結紮など直接お教えいただけことが非常にためになった。Dry labの機械にも少し慣れが必要かなと思った。ヘガール式の持針器が欲しかった。
- 今後も東大のwebサイトをチェックしてみたいと思います。
- 今までキットを考えましたが、実行には程遠い感じだった。今回の実習を元に自分でも実際に作ってみました。練習を頑張ろうと思います。
- 非常に楽しく行うことができた。どこでも入手できる機材で修練できるので当院でも試してみたいと思った。
- 自施設に戻っても、自宅でも再現可能なsetを教えていただき、ありがとうございました。参考になります。
- 自施設でも導入しやすいために、非常に参考になった。
- 身近でできそうなセットであり、自宅でも練習してみたいと思った。
- 今後医局や各自でやっていきたいと思った。
- すぐ調達可能なもので作れる練習台。
- 実技の指導が勉強になった。
- 練習を行う際のコツがわかってよかった。
- 帰りの飛行機の時間の為途中で御暇しました。もう少しやりたかった。
- もう少し練習したかった。
- よく考えられた模型でしたが、縫合というよりもむしろ普段使用しない道具（クリップなど）の使い方に難渋した。

2-② Wet Lab実習について



平均 8.8点

- 指導医の先生方からの手技に関する細かいアドバイスをもう少しいただければよかった。自分の手技のどこを改善するべきか、指導医の先生方が実際どのような手技で行っているかをもう少し参考にしたかった。
- 助手の先生とも話しながら、3点支持法を学ばせてもらい、とても勉強になった。
- 小久保先生に指導いただいたこと、他病院の同年代の心臓血管外科の先生と一緒に手術ができたことも新鮮だった。
- 他施設の方のやり方や技術などを普段見ることができないので、見ることができて勉強になった。
- 豚での手術は普段なかなか出来ることではなく、また大学の大先輩ともお会いして、手術ができたので貴重な経験になった。
- 動物を使って、吻合の練習ができて良かった。
- 実際に豚を使ってのbypassを経験でき、大変貴重な経験になった。
- 大変ありがたい機会でした。
- 勉強になった。
- 人よりも吻合は難しく、よいトレーニングになった。人数の都合上、致し方ないと思いますが、もう少し時間があるとよかったかもしれません。
- 別の施設の先生と手術をするのは非常に勉強になった。時間がもう少しあるとなお良かった。
- 時間がやや短い印象。
- もう少し時間が欲しかった。
- もう少し練習したかった。
- Wet Lab実習の内容が事前に知りたかった。

2-③その他2日目に関してのご意見

- Dry labでは自分の吻合したものを再度返却して欲しかった。客観的なデータをみてから、再度自分の吻合を見直しすることで色々考えることがあると思う。
- ペアになる先生の力量により、大幅に時間を損失する可能性があることが分かった。
- 関西など他病院の先生と手術する経験は新鮮だった。
- 若手には良い機会のように思う。
- 時間があっという間に過ぎ、大変充実したものでした。
- Wet Labはもう少し時間が欲しかった。
- 設備の整った、素晴らしい施設だった。
- 充実した1日でした。
- 楽しく実習できた。

テキストに関して、ご意見

- 勉強になりました。これを機にさらなるステップアップを目指したいと思います。運営に当たられた先生方もお疲れ様でした。また機会があったら是非勉強させてください。
- わかりやすく構成されており、大変参考になります。今後ともこのテキストを参考に修練してきたいと思います。
- 非常によくまとまっていて、自習しやすいテキストに作られていると思います。
- 非常にまとまり、網羅しており、十分な内容と思います。
- 内容がわかりやすく良かったです。
- 後から見返せるので、テキストがあって助かる。
- 他施設の吻合の方法などが記載されていることはとても勉強になった。
- 他施設の吻合法が細かに記してあるのページだけでも価値はあると思います。
- 巻末に「各施設の実際」があり、具体的でわかりやすかったです。
- 巻末の「施設別の実際」が特に参考になりました。
- 聴講する内容とテキスト内容が少し異なる部分もあったと思います。
- テキストは一般的なことが多く書かれているが、さりげないTipsをもっと盛り込んでであると勉強になると思いました。
- 可能であれば都度アップデートをしていただきたい。
- アップデートしていただけるとより良いと思った。

開催日、申し込み方法等ワークショップの運営について

- 著名な先生方のお話がきけてよかった。
- 土日で業務の支障にならず良かった。
- メールをしてもすぐに返事を返してもらえたり非常にありがたかった。
- 下肢救済学会と被ってしまうのは、仕方がないことですね。裏を返せば、Distal bypassの大御所の方達も参加されていない？
- 九州の人からすると開催場所が遠すぎる。せめて交通が便利な所（東京や飛行機1本で行けるところ）のほうが今後いろいろなところから人が来ると思う。
- 東京での開催であれば尚良いかとも思われましたが、全国から参加者が来ることを考えると致し方ないと思う。内容・運営については満足させていただきました。
- 3連休にかぶせたり、東京等近くで行うと九州からでも参加しやすいと思う。
- やはり福島は遠い。もう少し近いところで出来ないでしょうか。
- 特に問題ないと思う。福島はやや遠かった。
- 開催日や申し込み方法に特に問題はないと思う。
- 特になし。現行のままで良いと思う。
- 特に気になることはありません。
- 特に変更は必要ないと思うが、アンケートの時期は記憶が薄れてしまうので早くした方がいいと思う。
- 本アンケートの依頼が遅い。もう少し開催日に近くないと、記憶が定かでなくなり評価が難しくなってしまう。
- このアンケートも時間が経過すると忘れてしまう。また、それぞれの項目の担当された先生の名前があった方が思い出しやすい。
- あまり問題になる点はなかったですが、ホテルがやや遠く、贅沢を言えば近くに飲み屋が欲しかった。
- ホテルに缶詰め状態となるため、夜に近くのコンビニなどで買いたいと考えていたものが手に入らなかったため、事前に知ればよかった。